



NUTEC・ドライバースミーティング・リターンズ

参加受理書

様

このたびはNUTECドライバースミーティングに申し込みいただき有難うございます。
貴殿の参加を受理いたしましたのでお知らせいたします。

- 【開催日】 平成20年7月26日（土）
【開催場所】 富士スピードウェイ ジムカーナコース
【受付開始】 **AM6:30** 東ゲート前NUTECテントにて
【入場料】 当日FISCO東ゲートにて入場します。各自お支払い下さい。
1000円／1名（JAF会員証提示で100円引き）

- 【当日朝の流れ】 入場から走行前までの簡単な流れです。

6：30～ ●東ゲート前に設営してあるNUTECテントにて受付を行ないます。

受付にお名前をお伝え下さい。

●ジムカーナ場入り口で係員が誘導致します。パドック図を受付にてお渡ししますので、
ご自分の位置を確認して車を止めてください。

●車を自分の位置に止めたら車の準備をします。車の中の荷物やアクセサリ等を降ろし、
ブレーキ・クラッチのマスターシリンダーの蓋にテーピングをしてください。

●ゼッケンを左右のドア又は後席窓にテープでしっかり貼り付けます。

7：40～ ドライバースブリーフィングを行います。

8：00～ 完熟歩行では実際にコースを歩いて覚えます。インストラクターも一緒に
歩きますので、ドンドン質問しましょう。

- 【持ち物・服装】 受理書・筆記用具・ビニールテープ・3点式以上のシートベルト着用
ヘルメット（耳が隠れる物・バイク用可）・長袖長ズボン
グローブ（指先まで隠れる物。軍手不可）

●ネット・FAXからお申し込みかたは同封の「誓約書」に署名・捺印いただき当日受付にてお渡し下さい。

※ スポーツ走行ではガソリンの片寄りによってガス欠症状になりやすくなるので、
ガソリンはなるべく多めに、できれば満タンでお越し下さい。

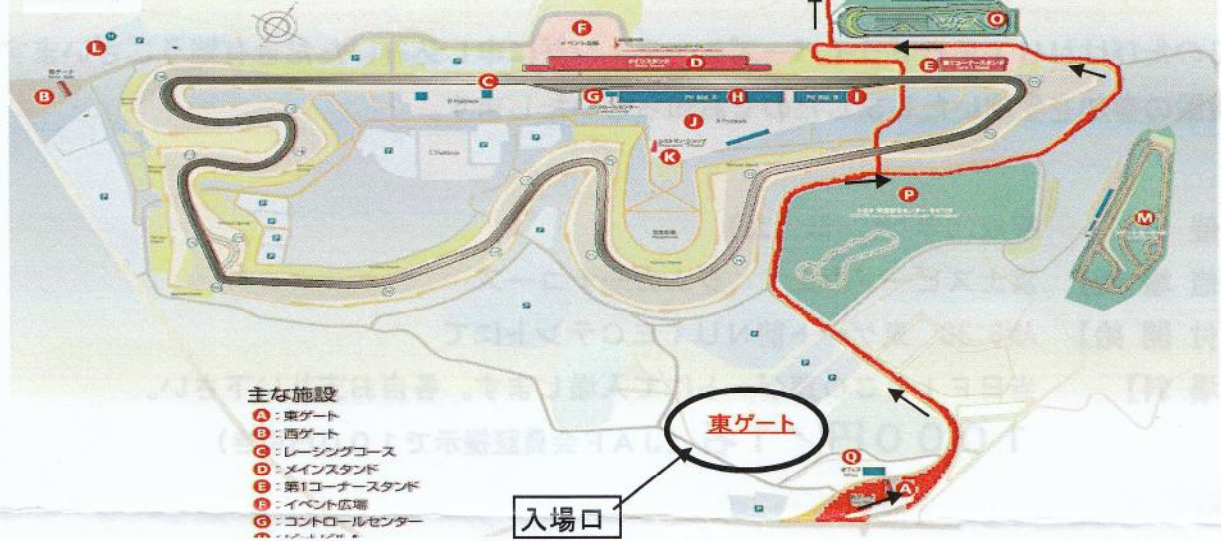
※ 当日食事は付いておりません。お弁当などをお持ちください。イスなどがあると便利です。
 またFISCOレストラン&ショップもご利用になれます。

【当日緊急連絡先】 090-3089-3419

富士スピードウェイ場内マップ

CIRCUIT GUIDE

旧メインゲート



富士スピードウェイ周辺マップ



初めてスポーツ走行をする方の為に・・・

これさえおぼえていれば アタタもベテランドライバー・・・風（笑）。

さて、なにを準備すればいいの？——走るための基本装備

●服装編

■ヘルメット＝「車でヘルメット」。これだけでスポーツ走行の雰囲気満々！

いざというときのための安全装備ですので、きちんとしたものを使いたいものです。バイク用をお持ちならそれで良いですが、いわゆる半キャップと呼ばれるものは使用不可ですので御注意下さい。

これを機会に購入を考えるのであれば「SNELL」や「JIS-C種」といった規格に通ってるものをお勧めします。もしこれから公認イベントにステップアップするようなことがあった場合にヘルメットも安全基準が満たされたもの、すなわち上記規格のものが求められからです。安い買い物では無いですからこのあたりを考慮した方が良いでしょう。



■グローブ＝ヘルメットと合わせて必須アイテム。

指先が露出していない物がが必要です。軍手などは滑り止めが付いていても使えませんので御注意下さい。レーシンググローブはバイク用などのそれとは違い、薄くフィットするように作られています。最初はハンドルをまわすのに違和感があるかもしれませんが、これに慣れると素手よりもハンドルを素早く回すのには適しているのに気が付きますよ！実際に付けてみて、フィット感の良いものを選ぶのが良いでしょう。

メーカーによってはF1ドライバーが使っている物と同じグローブを発売しているところもあります。好きなドライバーが使っているメーカーをチェックしてみましょう。



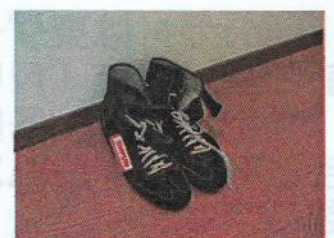
■長袖・長ズボン

動きやすく運転しやすい、肌が露出しない服装でおこしてください。またこれからスポーツ走行を続けて行きたいとお考えであれば本格的に「レーシングスーツ」「ドライビングスーツ」を購入するのもひとつですよ！動きやすさ、運転のしやすさはもちろんですが、なによりもレーシーな気分に入れます。格好は重要です（笑）。

■靴

サンダルや裸足はダメです。スニーカーなど運転しやすい靴がお勧め。激しいGの中でブレーキ・アクセルの確実なペダル操作をしなければなりませんので、シューズ選びは慎重に！

もちろん専用の「レーシングシューズ」ならフィット感やペダルタッチも良好ですよ！



ご注意！)) 今回全日、助手席に同乗者を乗せて走ることが出来ます。その際は同乗者も服装はヘルメット・長袖長ズボンの装着をお願いします！

●持ち物編

■受理書（本人確認の為に必要です！）

参加の受理をされた事を証明する書類……。この封筒と一緒に入っていますので、忘れないように持ってきて下さい。

■ビニールテープ（使い道いろいろ。）

たかがビニールテープ、されどビニールテープって訳ではないけれどこれは忘れるとけっこう困ります。エンジンルームのテーピングや、ゼッケンを貼るのに必要なんですね。ちなみにジムカーナはクラッシュする心配がほとんどないので、ライト回りのテーピングはいりません。

ボディに合わせたカラーのビニールテープがちょっとオシャレ（笑）。

■レジャーシート（出来れば持ってくると便利です！）

主に車から降ろした荷物を置くのに使います。結構車の中っていろいろな物が入っているので大き目の物がいいですよ。当日雨の場合は降ろした荷物が濡れないように覆ったりします。工事現場で使うような大きなブルーシートが一番使いやすいですね。レジャーシートもブルーシートもホームセンターに行くと大きくて安いのが売っています！

■折り畳みのイス（ゆったり座れる大きい物がベスト！）

今回「NUTECドライバーズミーティング」が行われる富士スピードウェイジムカーナ場は、観客席やベンチなど座れる場所が設営されていません。走っていないときに休めるよう折り畳みのイスを用意する良いでしょう。

●車両整備編

■オイル・冷却水

量と汚れをチェック！。かなりの高負荷がかかるから、オイルは絶対にキレイな方がいいです。「最近換えてないよなあ」と、胸に手を当てて思い当たる人は、そっこでNUTECオイルに交換して下さい（笑）！

ちなみに、一般には3千キロくらいで換えるのがいいとされているようですが、頻繁にスポーツ走行を繰り返す車両は一般走行の半分が目安。「え～！！！」って思うかもしれませんが、それほど酷使されているんです。NUTECドライバーズミーティングに参加される方で「だってオイル交換しなくてもエンジン壊れないじゃん。」などと思っている方はいらっしやらないと思いますけどね！

■タイヤ

タイヤはなんつっても自動車を走らせる最重要部品の一つ。残り溝は必ずチェック。普段はあまり気にしないタイヤの空気圧も事前にチェックしておきましょう。ガソリンスタンドや、なじみのタイヤ屋さんで、お願いすると良いと思います。空気圧は車によって違います。大抵の車は運転席（助手席）のドアを開けたらボディの所を書いてあります。規定値を入れましょう。またインチアップをしている車などは、純正基準値よりも少し（0.1～0.2ほど）高めに設定すると良いでしょう。

車の運動性能にも直結する「タイヤの空気圧」。持ち運び用の空気入れとチェック用のエアゲージを購入して色々試すと「こんなに違うのか！！！」と驚いてしまうかもしれません！！

■燃料

スポーツ走行では思ったより横Gがかかるため、タンクの中で燃料が片寄りしてガス欠症状が出たりします。ちょっと日常では味わえない事ですが……。

と言うわけで、燃料はなるべく満タンに近いほうが良いです。

朝の受付は東ゲート入場前に行く予定です。受付時間終了までにゲート前に設営した「NUTECテント」にて受付を済ませてください。

受付終了後、各自入場料をお支払いいただき東ゲートより入場。そのまま道なりに「ジムカーナ場」までお進み下さい。駐車場はスタッフが案内致します。

パドックに到着！！ここからがプロっぽく見せる正念場（爆笑）。

今回の「NUTECドライバーズミーティング・リターンズ」は初心者入門者対象なので、それほど慣れている人が参加するわけではありません。しかし！それはそれ、やっぱり当たり前のように行動することによって、より上級者っぽく見せることができます！（・・・誰に見せるの？？ってっこみは無し（笑））

ちなみに車を停めるところを「駐車場」と言うてはいけません。「パドック」と呼んで下さい。もうここから「上級者っぽい振る舞い」は、はじまっているのですから（笑）。

●【やることその1】：両隣のエントラントに挨拶。

「なんだよ」と思うかもしれませんが、パドックに到着して所定の位置に車を停めたら、まずは両隣の方に挨拶をしましょう。今日一日ずっと一緒のお隣さんです。お互い気持ちよく一日を過ごすためにも必要な事なんです。

この「挨拶」。実際の自動車競技の場でも重要なマナーです。競技がはじまってしまうと「敵同士」のお隣さんですが、車を楽しむ仲間でもあります。上級者になればなるほど普通に「挨拶」します。むしろ初心者は慣れていないので知らない人に「オハヨウゴザイマス！」なんて言われるとビックリしちゃう。挨拶するだけで上級者に見えるならやらなきゃ損ですね（笑）。

●【やることその2】：荷物を降ろす

次にやることは「車から荷物おろす」ことです。仲間がいても話しをするのは後にして、まずは片っ端から降ろします。とにかく降ろします。降ろせるものは全部降ろしましょう！

たとえば・・・、『アクセサリ類』『カップホルダー』『カセット』『CD』『MD』『ごみ箱』『後づけの灰皿』『ぬいぐるみ』『チャイルドシート』『ティッシュペーパー』『地図』あたりです。

トランクの中も空っぽにすると良いと思います。それらの荷物をそのままにして走ると、走行中に飛んできたりしますからね。

走る以外に何にも物せていない自分の愛車。それだけで「レーシー」な感じがしませんか？（笑）



●【やることその3】：テーピング

ここで言う「テーピング」とは、エンジンルーム内の液が漏れる可能性がある所にテープで封印することと、バッテリーの+端子が外れないように対策する作業の事です。

前者は強烈な横Gなどで蓋が飛んで、コース内にオイルなどを蒔かないようにする対策。後者は+端子が外れてボディと接触することでショートするトラブルを防止することが目的です。競技会や走行会などでは必須要項になっています。

今回の「NUTECドライバーズミーティング」では両方とも任意で対策していただければかまいませんが、テーピングはより本格的な気分に入るためのお勧め「簡単チューニング」なのです。

主な施工箇所は「ブレーキフルード」「クラッチフルード」「パワーステアリングフルード」のリザーバータンクの蓋と、バッテリーの+端子に“X”印になるようにしっかりとビニールテープを貼り付けます。



●【やることその4】：ゼッケンを貼ろう。

スポーツ走行の証。「ゼッケン」を愛車に貼り付けて下さい。ゼッケンは車両の左右にビニールテープなどで4辺すべて貼って走行中に剥がれないようにしてください。通常は左右の前ドアに貼りつけます。なおボディにどうしても貼りたくない方は、後ろドア窓（もしくはクォーターの窓）に貼りつけするのもOKです。間違っても運転席・助手席窓には貼らないように！ダブルエントリーの方は2枚のゼッケンをならべて貼っていただければOKです。

重要なことは遠くからでも「ゼッケン番号」が確認できること。タイム計測などで利用しますので、よろしくお願いします。



これで走る前の準備は終了！スタッフからの指示をお待ち下さい。次は1日の注意やとても大事なフラッグの説明などをお伝えする「ブリーフィング」です。

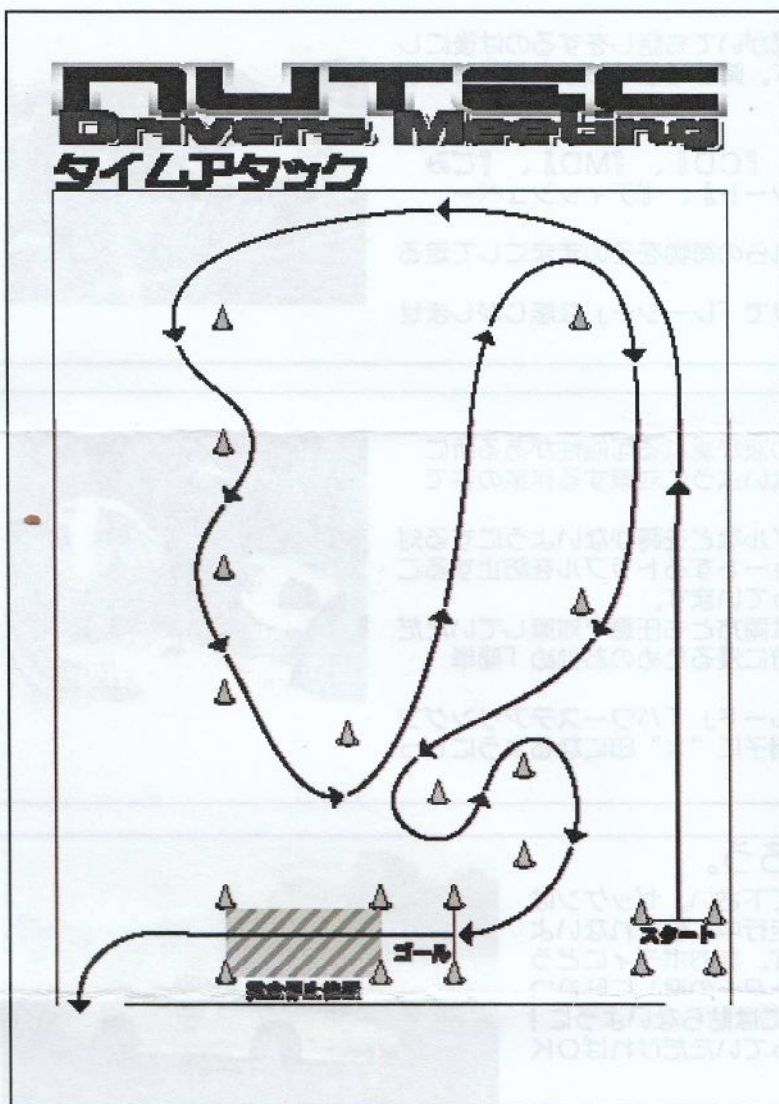
今回のNUTECドライバーズミーティング・リターンズは一番手軽な自動車競技「ジムカーナ」形式で普段では出来ない「急ブレーキ」「急ハンドル」などのスポーツドライビングを体験しながらテクニック向上のためのレッスンを受けていただくようになっています。

まず「フリーフィング」が終了したら、下記のコースを歩いておぼえて下さい。（コース図は当日にもお配りいたします。）これを「慣熟歩行」と言います。

パイロンでコースを作成するジムカーナ競技では毎回その日のコースが朝発表され、「慣熟歩行」の時間が確保されていて、参加者はそろそろ列をなしてコースを道なりに歩いて記憶します。

その慣熟歩行の時に「コーナーでは何速を使うか?」「ブレーキングはどこから?」などタイムを削る為の走り方を同時に考えて歩くのです。ちなみに一番最初にコースを走る「デモンストレーション走行」のドライバー二人。そして「アドバイザー」もコース作成者を除いて一度も走っていません。ただ一度皆さんと一緒に慣熟歩行をただけです。歩いただけでコースを攻略するそのドライビング技術も注目です。

このコースを朝一番で1本走ります。タイムも光電管計測器を使って本格的に計測いたします。その後テクニック向上レッスンを受け、一日の最後にもう一度このコースを走行します。朝一番と最後の走行のタイム差が今日のレッスンの成果となるでしょう！



「歩いただけではコースなんておぼえられません! (怒) って??」

当然です (笑)。

「ジムカーナなんてやったことも無い」という方もいらっしゃると思いますので、

○スタート地点にスタンバイしているアドバイザーに声をかければ助手席に同乗して道案内をしてもらえます。

もちろんコースをおぼえられるにこしたことはありませんけど、限られた時間の中で「コースをおぼえて攻略して・・・」なんて難しいのは当たり前です。

スタートラインに並んだだけでもドキドキしちゃうのに、コースをおぼえていられる自信がないのは当然。

そういうときは「レーシングスーツを着てカッコつけているアドバイザー」を使って道案内させちゃいましょう! タイムアップの秘訣も聞けるかもしれませんよ???

○一緒に来ている友達や同伴者を助手席に乗せて道案内をもらう。

彼女や友達に助手席に乗ってもらいコースの道案内をしてもらいましょう。あ、親しければ親しいほど喧嘩になりやすいので御注意を!

(笑)

同乗者もドライバーと同等のヘルメット・長袖長ズボンを着用して乗り込むようにして下さい!

**あ、もちろん一人で走ってもだいじょうぶ!
まずはどんな形でもかまわないので「記録」を残して下さい!**

ここまでが走行開始までの流れです。色々準備すること、そして注意しなくてはいけないことがたくさんありますが、やってみるとどれも対した事ではありませんので、よろしくおねがいします!



走行に関する誓約書

この度は平成20年7月26日の「NUTECドライバーズミーティング・リターンズ」にお申し込みいただき誠にありがとうございます。

参加にあたって以下の誓約書をよく読んでご理解の上、署名・捺印して必ず当日朝受付でお渡し下さい。

誓約書

私は、NUTECドライバーズミーティング・リターンズ(以下当イベントと呼びます)」に参加にすることにあたって当イベント中、または当イベント前後に起こった死亡、負傷、その他の事故で私自身及び同行者などの受けた損害について、主催者及び係員、主催関係者並びにコース管理者・作成者、他の参加者等に対して非難したり損害賠償を要求したりしない事を誓約いたします。

そして万が一私自信が事故を引き起こした場合、事故に起因する全ての責任賠償を負うことを誓約いたします。なお、この事はその事故が上記主催団体、又はオフィシャルの手違いなどに起因した場合であっても変わりありません。

また、走行に際し主催者側の設備(光電管など)に損傷を与えた場合は無条件にその損害賠償の義務を負います。

私は運転者として当イベント参加について運転標準能力を持っていること、並びに参加車両に付いてもコース及びスピードに対して適格でありかつ、スポーツ走行が可能であることを誓います。

年 月 日

運転者氏名 _____ 印 _____

運転者が20歳未満の場合。親権者のご署名もお願いいたします。

親権者氏名 _____ 印 _____

今回ドライバーとして参加しない方で同乗走行を予定している方を、お連れの場合は下記のご署名をお願いします。なお同乗走行時は同乗者も「ヘルメット・長袖長ズボン」を装備して下さい。

同乗予定者 _____ 印 _____

同乗予定者 _____ 印 _____

同乗予定者 _____ 印 _____

同乗予定者 _____ 印 _____